

核兵器禁止条約を力に、日本政府に禁止条約の署名・批准を



国民平和行進・宣伝カー 和歌山→広島コース 5月20日(木) 御坊市 由良町

左から小川市議、三浦源吾御坊市長、事務局 楠本さん

左から山名実由良町長、川瀬さん、川出町議。

5月20日木曜日、雨です。昼前に御坊市、夕方由良町を訪問。宣伝カーは、15時半より由良町内を走ります。御坊市役所へは、日高地区労議長楠本誠司さんと御坊市議員小川春美さん、県事務局で訪問。昨年、選挙で初当選された三浦源吾御坊市長と懇談できることになりました。まず、楠本さんより、ヒロシマに届けるペナントと新しい役職署名への記名のご協力を要請しました。事務局より、すべての自治体を訪問する和歌山での平和行進の歴史と伝統を伝え、多くの自治体の首長、議長よりこの運動への、賛同と協力を得てきた事を伝えます。三浦市長は「核兵器廃絶の思いは同じです。あなた方の取り組みについては理解しています。検討します」と答えて頂きました。また、議会事務局も訪問、「ポスターを議長へお渡し下さい」と依頼しました。総務課にも訪問し、被爆者募金箱設置をお願いしました。由良町内での国民平和行進・宣伝カーの運行を終え、午後5時前に由良町庁舎に戻りました。宣伝カーの運行は、川出純由良町議です。庁舎前で、教職員組合日高支部白崎小分会の林美智子さん、川瀬名帆子さんと合流します。まず、議会事務局を訪問。議長からの協賛金を受け取ります。次いで、町長室を訪問。事前に川出純議員が町長と懇談を設定いただいております。山名実由良町長ご本人が出迎えてくれました。山名町長にペナントへ記名を頂き、協賛金と共に受け取りました。ポスターは直接渡しました。懇談では、由良町内の弾薬庫跡や特攻基地の事、親族の戦争体験のお話も聞かせて頂きました。また、お孫さんの話題になり、偶然にも今日ここにおられる白崎小の先生が担任であることがわかり話が盛り上がりました。とても和やか時間でした。署名へもサインを頂戴しました。総務課も訪問し、被爆者募金箱を置いて頂く事になりました。本日は宣伝カーは、日高川町と御坊市を走ります。

県原水協事務局